

JF 南郷漁業協同組合



主な内容

- ◆ 平成29年度決算の概要 2ページ
 - ◆ 決算審査特別委員会の概要 3ページ
 - ◆ 議会報告会開催案内 5ページ
 - ◆ 委員会審査概要 6ページ
 - ◆ 市政を問う 一般質問 8ページ
 - ◆ 審議結果一覧 14ページ
- 今号の表紙■ 9月15日に開催された目井津地区の敬老会のようす

9月定例会開催 職員横領、歳出予算未執行などを受け

平成29年度 決算の一部を不認定

平成29年度決算の概要

第4回定例会は9月5日から10月4日までの30日間開催され、平成30年度一般会計補正予算や平成29年度日南市一般会計歳入歳出決算など合わせて28件を審議しました。審査の結果、平成29年度一般会計決算、国民健康保険特別会計決算及び後期高齢者医療特別会計決算を賛成少数により不認定としました。

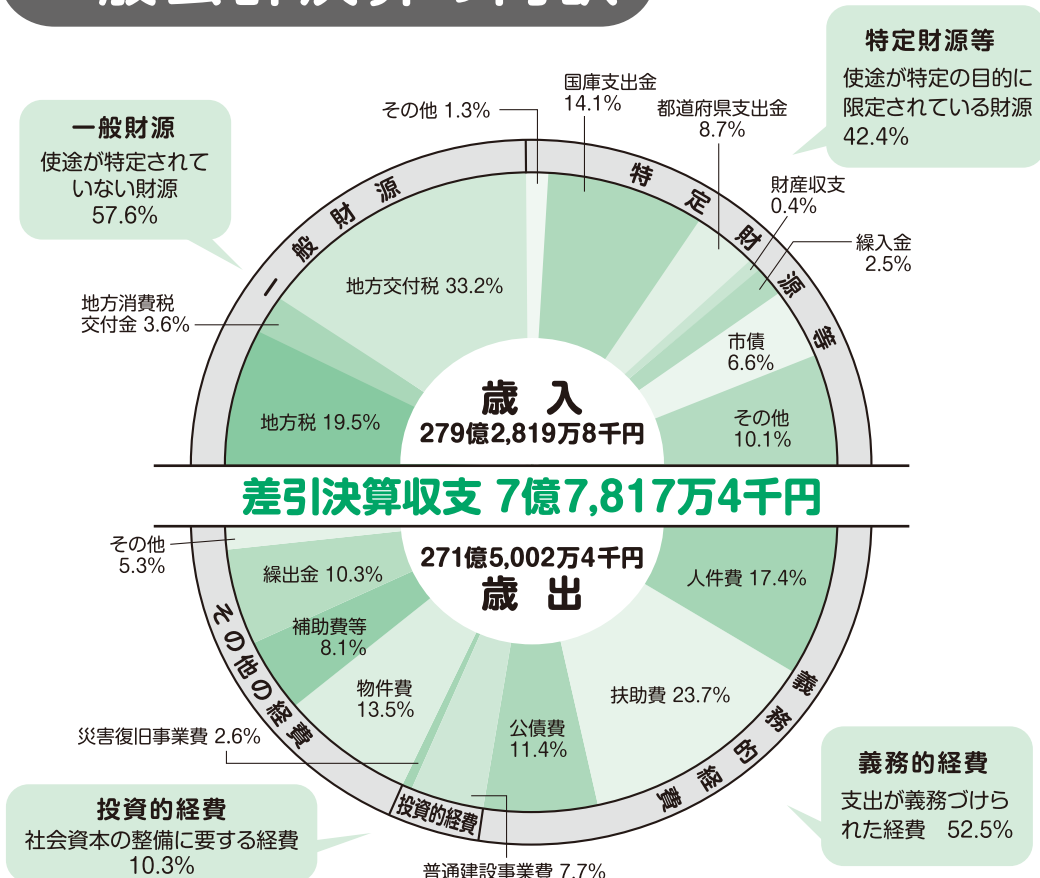
審議結果については、14ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

認定第1号「平成29年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について」など12件を、決算審査特別委員会において3日間で審査を行いました。

一般会計は、歳入総額から歳出総額と平成30年度へ繰り越すべき財源を差し引いた7億7452万5千円が、実質の黒字収支となりました。

財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は、退職金等の増により人件費が増となったことや、地方交付税が減となったことなどにより、前年度を3.7ポイント上回る95.7%となりました。これは、県内でも非常に高い水準にあり、厳しい財政状況となっています。

一般会計決算の内訳



決算審査特別委員会

昨年発覚した税務課勤務の元職員による公金横領事件や、観光・スポーツ課による歳出予算未執行が発生したことなどを受けて、決算審査特別委員会分科会審査でも活発な討論や要望の付言がなされました。

各分科会による審査事業については、4ページ以降をご覧ください。

《反対》

○監査意見にも「誠に遺憾である」と付されており、市税等の横領があつた以上、認められない。

○不祥事により、本来入るべき市税が入っていない以上認められない。

《賛成》

○横領事件はあつたものの、決算処理において不正はないものと判断する。

《要望》

○歳出未執行が発生した件については、行政組織及び職員において事務執行上の基本である確認並び

平成29年度会計別決算・採決結果の状況

(単位:千円)

区 分		歳 入	歳 出	差 引	採決結果	
一 般 会 計		27,928,198	27,150,024	778,174	不認定 (賛成少数)	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	9,156,230	8,634,966	521,264		
	後 期 高 齢 者 医 療	883,088	875,348	7,740		
	介 護 保 険	6,541,567	6,453,645	87,922		
	簡 易 水 道	36,324	31,702	4,622		
	農 業 集 落 排 水	23,378	20,733	2,645		
	漁 業 集 落 排 水	25,022	22,084	2,938		
	公 設 合 併 処 理 浄 化 槽	137,758	126,958	10,800		
計		16,803,367	16,165,436	637,931	認 定 (賛成多数)	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的収支	1,325,307	1,335,525		△ 10,218
		資本的収支	48,700	131,834		△ 83,134
	公 共 下 水 道 事 業	収益的収支	1,010,307	956,403		53,904
		資本的収支	959,187	1,254,640		△ 295,453
	特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	収益的収支	149,592	147,363		2,229
		資本的収支	55,848	83,282		△ 27,434
	水 道 事 業	収益的収支	1,112,183	1,207,251		△ 95,068
		資本的収支	329,291	908,012		△ 578,721

に牽制等の不備により発生したものである。今回の事案で、市民のみならず対外的な信用を失う結果となり到底容認できない。しつか

りとした再発防止対策を公表し、全組織あげて取り組み真摯な対応を求めたい。

※企業会計の資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などの補てんがされており、現金収支における損失はありません。

採決結果

※平成29年度歳入歳出決算の認定について、賛否の分かれた議案のみ掲載しています。
※議長は採決に加わりません。(○=賛成、×=反対、議=議長、欠=欠席)

議案名	区 分	審 査 員 結 果 会	河野	岩元	杉尾	北川	郡司	谷口	小玉	川越	黒部	林一	山田	山本	川口	前田	岩永	濱中	福岡	和足	安竹	中尾	井福	田中	採決結果
平成29年度歳入歳出決算の認定について	一 般 会 計	不認定	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	欠	×	×	×	×	○	×	議	×	×	×	不認定
	国民健康保険特別会計	不認定	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	欠	×	×	×	×	○	×	議	×	×	×	不認定
	後期高齢者医療特別会計	不認定	○	×	○	×	○	○	○	×	×	×	○	欠	×	×	×	×	○	×	議	×	×	×	不認定
	介護保険特別会計	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	×	○	×	議	×	×	×

第1分科会(総務市民部門)

○地域自治課

■エリア9強化事業

9地区の地域連携組織が、地域の課題発見や解決を目的に、地域住民の判断と創意工夫により取り組むための活動に対して支援を行いました。

・油津地域協議会

69万円

・城下町飢肥まちづくり協議会

87万円

・なんごう活気粋協議会

87万円

・鵜戸倶楽部

100万円

・北郷まちづくり協議会

69万9189円

・細田地域づくり協議会

38万6424円

・東郷地域協議会

75万3191円

・あがたまちづくり協議会

86万円

・酒谷地区むらおこし推進協議会

70万円

○総合戦略課

■中心市街地を活かした油津まちづくり事業

中心市街地活性化事業終了後の油津地区のまちづくりのあり方等について検討するための事業で、木藤亮太氏に対する油津エリアマネジメント委託料や立体駐車場運営費補助金などです。

○美化推進課

■リサイクルストックヤード管理費

日南市リサイクルストックヤード(資源物保管貯留施設)管理運営に要した経費です。主に、廃プラスチックの運搬業務と中間処理業務の委託料です。

○税務課

○公金の取り扱いについて

〔質疑の概要〕

問 公金取り扱い扱いマニュアルの改善はなされているか。

答 これまで2人1組体制によるチェック体制を行ってきたが、今回市税等の横領があったため受領印を課長が保管するなどの業務見直しを行っている。

第2分科会(文教厚生部門)

○福祉課

障がい者を含む市民一人ひとりが安心した生活を送るための地域社会づくりに係る事業費です。また、高齢や障がい等で生活に困窮する方への生活保護支援や、早期の自立を助長する取組を強化しました。

○健康増進課

市民の健康増進を図るため「健康にちなん21」計画の推進や、病院事業会計への繰出金などの事業費です。また、地域医療対策として、救急医療電話相談や、初期夜間急病センターの運営を実施しました。

○こども課

日南市重点戦略プランの重点施策である「子育て世代が、もう一人子どもを産み、育てられると決断できる環境づくり」及び「子どもの健やかな心身を育むための支援の充実」に係る事業費です。

また、平成29年4月から、総合相談窓口として「子育て世代包括支援センター」をこども課内に設置しました。

○長寿課

高齢化率が上昇するなか、共に支え合い、健やかに暮らせるまちの実現のための高齢者福祉対策や、介護保険特別会計への繰出金などの事業費です。

第7期高齢者保健福祉計画の策定や、主にシニア世代を対象に「創客創人大学」を開校しました。

○学校教育課

本市の特長や地域性を活かした、「キャリア教育を通じた豊かな人間性の育成」を基盤とした教育の推進に係る事業費です。

また、めざせ小村寿太郎国際塾の開催や、国際感覚豊かな人材育成のため、国際交流施設の安全性の確保や長寿命化を図りました。

第3分科会(産業建設部門)

○観光スポーツ課

■地域資源を活用した観光地魅力創造事業

クルーズ船の寄港により来訪した外国人観光客に日南の旅を提供するため、地域の観光資源を活かした観光ビジョン策定のための調査を行いました。

〔質疑の概要〕

問 事業費の交付先と委託先はどこか。

答 市長が代表を務める日南市観光推進連携協議会で、協議会が調査会社に委託発注した。

問 なぜ事業が完了したのに予算執行しなかったのか。

答 職員による確認不足が原因である。再発防止に努める。

○水道課

水道事業や簡易水道事業特別会計への操出金などの事業費です。

平成29年度は大島簡易水道を除く7箇所簡易水道を上水道事業に統合したため、水道事業会計の事業費用は12億725万588円

で6506万7674円の損失となりました。

○建築住宅課

国庫補助で建設した市営住宅1635戸、補助外の市有住宅29戸、企業誘致を促進するため所得基準を超える北郷の地域特賃等住宅26戸、特例法に基づく瀬西地区の改良住宅90戸、山村定住住宅31戸、合計1811戸に係る維持管理を行った。

○建設課

■油津港利活用等促進事業

油津港の整備を図るため、港湾事業に係る事業費負担を行うとともに、関係機関と連携し国・県等に対し、港湾機能の充実を要望しました。また、通関と入国管理、検疫の業務を行う油津港のファーストポート化に向けた取組も行いました。



市民と語る日南市議会

今年度も「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の皆様との意見交換を主とした議会報告会を開催いたします。

全市民の皆様を対象としておりますので、いずれの会場でも参加できます。

議員が班別に分かれて、議会報告を行うとともに「災害対策」に関する意見交換を行う予定にしております。皆様方のご意見をお待ちしております

北郷農村環境改善センター 11月12日(月) 18:30~



中尾 貞美



和足 恭輔



山本 定則



山田 一



黒部 俊泰



谷口 慎二



岩元 猛

ふれあい健やかセンター5階議場 11月13日(火) 18:30~



濱中 武紀



福岡 浩一



岩永 憲明



林 一彦



川越 昇



小玉 弘明



郡司 誠秀

南郷ハートフルセンター生涯学習館 11月16日(金) 18:30~



田中 重信



井福 秀子



前田 幸雄



川口 和也



北川 浩一郎



杉尾 麻起子



河野 通博

一般会計補正予算の概要

■日南市一般会計補正予算

平成29年度一般会計補正予算の補正額は2億1600万円で、補正後の予算総額は257億1800万円となりました。

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック関連施設への鉄肥杉材提供に要する経費や(仮称)道の駅北郷の施設配置等の設計デザインの公募に要する経費などのほか、公共施設の維持補修に要する経費などの補正を行いました。

主な事業については、6ページ下段以降の委員会審査内容をご覧ください。

その他の主な議案等

◇専決処分の報告

市道で発生した物損事故に係る損害賠償の額の決定についてです。

◇平成29年度日南市健全化判断比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、平成29年度決算に基づく健全化判断比率を公表するものです。

◇平成29年度日南市公営企業資金不足比率の報告について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、平成29年度決算に基づく資金不足比率を公表するものです。全ての会計で資金不足はありませんでした。

◇専決処分の承認

6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震でのブロック塀倒壊による事故を受けて実施する、小・中学校のブロック塀等の危険建築物等の撤去に要する経費について、一般会計補正予算を専決処分したため、地方自治法の規定により、報告し承認を求めます。

【補正額】

1600万円



吾田小学校の投てき板

総務市民委員会

◇北郷IC周辺土地利用事業

【355万6千円】

(仮称)道の駅北郷の設計デザイン選定・協議提案書の新規作成等に要する経費です。

【審査内容】

問 9月19日の住民説明会の様子を問う。

答 70数人の参加があり、道の駅建設に伴う現図書館の書庫化に対し現状維持を求める意見、道の駅施設内の図書館スペースのあり方、温泉資源を活かした道の駅を要望する意見等があった。

◇地域おこし企業人交流プログラム事業

【296万9千円】

国の「地域おこし企業人」交流プログラムの制度を活用。三大都市圏に所在する企業等の社員を受け入れ、そのノウハウや知見を活かし地域の魅力や価値向上を図る事業。鉄肥伝統的建造物群保存地区を活かすための企画・実施・運営を支援します。

協定企業・乃村工藝社が社員1名を派遣

◇総合交通対策事業

【10万円】

市が管理するJR駅舎及びトイレ等の突発的な修繕に対処するための経費です。

◇電算システム改修委託料

【459万3千円】

2019年5月の元号改正に伴うシステム改修に要する経費です。

◇農村環境改善センター管理費

【15万2千円】

所管備品(カローリングのジェットローラー40個)の修繕に要する経費です。



総務市民委員会の審査のようす

文教厚生委員会

◇小学校教育振興費

【421万円】

小学校就学援助新入用品費の入学前支給実施に要する経費です。また、新学習指導要領に沿った社会科副読本の改訂に伴う追加経費です。

印刷製本費（35万3千円）
就学援助費（385万7千円）

◇中学校教育振興費

【276万6千円】

中学校就学援助新入用品費の入学前支給実施に要する経費です。

◇文化財保護費

【33万8千円】

堀江正夫氏より寄贈を受け、旧高橋源次郎家に展示する雛人形の御殿の修繕に要する経費です。

【審査内容】

問 修繕はどこで行われるのか。

答 日南市内の建具店で行う。

◇社会福祉総務費負担金及び補助金

【100万円】

社会福祉法人サン・スマイル福祉会のグループホーム建設に伴う

補助を行うものです。

【審査内容】

問 酒谷川の近くだが大雨時の浸水対策は大丈夫か。

答 対岸の堤防より高い位置にあると返答があった。

◇子ども・子育て支援事業計画策定事業

【133万円】

平成32年度に開始期の第2期子ども・子育て支援事業計画策定の経費です。

◇地域介護・福祉空間整備等施設整備事業

【415万7千円】

補助対象となった施設のスペックリンクラー設備の設置に対する助成を行うための経費です。



文教厚生委員会の審査のようす

産業建設委員会

◇2020東京オリンピック・パラリンピック既肥杉提供・記念事業

【1721万2千円】

選手村ビレッジプラザ内の建物建築に使用される日南産既肥杉材の提供に要する経費及び市民等の機運醸成を目的としたイベント開催に要する経費です。

【審査内容】

問 立木伐採業務委託先はどこか。

答 南那珂森林組合である。

問 オリンピック選手村への提供から、解体して日南へ持ち帰るまでの全体像を示してほしい。

答 できるだけ早く示したい。

◇企業誘致促進事業

【1000万円】

平成30年度の新規誘致企業に対する企業立地助成金（用地取得費の4分の1、限度額2千万円）です。

問 今回誘致した企業の敷地面積はどの程度か。

答 6291㎡である。

◇市有財産建物管理費

【2000万円】

市営住宅の建築設備等定期調査に伴う設備機器の修繕を行うための追加経費です。

【審査内容】

問 主な修繕箇所はどこか。

答 エレベーターや空調設備である。

◇「道の駅」なんごう管理費

【500万円】

エントランスの雨よけテント改修に要する経費です。

【審査内容】

問 予算額財源内訳のその他は何か。

答 「道の駅」なんごうの指定管理者からの寄附である。



産業建設委員会の審査のようす

市政を問う! 一般質問

平成30年第4回定例会における「市政に対する一般質問」は、9月14日、18日、19日の3日間行われ、10人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をただしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※ 質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。
 また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。
 詳しくは、日南市議会事務局（電話：0987-31-1142）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- ① 谷口 慎二 議員 [行政改革について、健康増進について、有害鳥獣駆除対策について]
- ② 川越 昇 議員 [市長の政治姿勢について、不法投棄について、指定管理者制度について、健康増進について]
- ③ 山田 一 議員 [防災対策について、文化遺産について、教育行政について]
- ④ 北川浩一郎 議員 [観光政策について、福祉政策について、中心市街地について、人口減少について]
- ⑤ 黒部 俊泰 議員 [防災・減災について、教育行政について、放課後児童クラブについて、保育環境の整備について、子どもの感染症の予防について]
- ⑥ 前田 幸雄 議員 [企業誘致について、JR日南線の利用促進について、職員の人材育成について]
- ⑦ 井福 秀子 議員 [防災対策について、猛暑対策・熱中症の状況について、学校教育環境について、高齢者問題について、景品表示法に基づく措置命令について]
- ⑧ 和足 恭輔 議員 [障害者雇用について、生活保護行政について、交通弱者対策について、市道管理について]
- ⑨ 岩元 猛 議員 [市長の政治姿勢について、津波対策について、日南市指定文化財について、細田児童館の跡地利用について、共同調理場の民間委託について]
- ⑩ 川口 和也 議員 [幼保無償化について、核兵器禁止条約について、最低賃金について、施策の充実について、障害児放課後デイサービスについて、「主要農作物種子法（種子法）」の廃止について、大規模災害の対応について、廃校に対する取組について]